

## 平成25年度 琵琶湖Σ研究センター第4回シンポジウム【立命館大学との共催事業】

第4回シンポジウムが立命館大学 BKC ローム会館で開催されました。

参加者は会員企業や一般企業及び学生等も含めて約120名近くの方が参加されました。

本年度は **琵琶湖の「今」を知ろう。**をテーマに掲げました。

日本最大の淡水湖である琵琶湖は今、富栄養化など従来の環境問題に加え、地球温暖化の影響など新たな課題に直面しています。そうした中で、改めて琵琶湖の歴史を振り返り、産業、水産業、環境など多角的な角度から琵琶湖への理解を深めるため今回のシンポジウムを開催しました。

- ◆開催日時 平成25年9月20日（金）14:00～17:30
- ◆開催場所 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス ローム記念館 1階 ロビー
- ◆参加者 約120名
- ◆共催 立命館大学琵琶湖Σ研究センター / (公社)滋賀県環境保全協会

### 【プログラム】

- 1、挨拶 立命館大学 琵琶湖Σ研究センター長 中島 淳氏(理工学部環境ソリューション工学科教授)  
公益社団法人 滋賀県環境保全協会 藤井 正男氏(専務理事)

### II、講演

- ①「琵琶湖保全の環境価値と政策展開」・・・立命館大学政策科学部教授 仲上 健一氏
- ②「滋賀の水環境ビジネスの展開について」・・・滋賀県商工観光労働部商工政策課 参事 望月 敬之氏
- ③「水産業から見た琵琶湖の現状と課題」・・・滋賀県立琵琶湖環境科学研究センター 園 正氏
- ④学内若手研究者によるショートプレゼンテーション ～日頃の研究テーマの紹介～ 一人1分×12人

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス ローム記念館 入口です。



①センター長 中島教授のご挨拶に始まり



⇒ ② 藤井専務より当協会の紹介です



③仲上教授の「琵琶湖保全の環境価値・・・」  
の独演会では国際展開まで幅広く及ぶ



④県商工政策 今村氏による「水環境ビジネス展開」  
ではグローバルな話でビジネスマッチに期待膨らむ



⑤学生のポスターセッションでは未来の技術分野に期待がもてるのも何点かありました！！

